

2020 年度事業活動計画書 (委員は 2020 年度総会以降、新メンバーを結成する)

常任委員会名	高等教育行政対策委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>1. 関係省庁、諸団体との連携 文部科学省、厚生労働省等の看護関連の検討会、日本看護協会等関連団体の方向や社会情勢の動きを迅速に把握、日本看護系大学協議会としての見解や方向性を議論し、必要時に適宜、声明や提言を公表する。また、会員校に対しては各大学での議論に資するような情報提供等を積極的に行う。</p> <p>2. Academic Administration に関する活動 1) 研修会やグループ討議を通して、看護系大学の教員間で Academic Administration に関する理解を深め、概念を共有し、大学の管理運営に関する意識を高める。 2) 現在、大学あるいはマネージメント担当者が抱える課題を明らかにし、Academic Administration の観点からそれらの課題への対応や戦略を検討する。 3) 会員に対する大学の経営、運営管理、組織、戦略の立て方等について実践的な管理研修を実施する。</p> <p>3. 専門職大学に関する情報収集と発信、認可された際の受け入れ準備等について検討を進める。</p>		

常任委員会名	看護学教育質向上委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>1. 新型コロナウイルス感染拡大による看護学教育への影響を調査する。</p> <p>2. 看護系大学学士課程において学修する看護技術の現状と課題を検討する。 看護学教育モデル・コア・カリキュラム、看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標 (JANPU)、看護基礎教育検討会報告書(令和元年 10 月 15 日)等をふまえ、看護系大学学士課程において学修する看護技術の現状と課題を検討する。</p> <p>3. 科研費審査システム改革の影響に関する調査 科研費審査システム改革 2018 の影響を確認するために、日本看護系学会協議会と合同して調査を実施した。調査結果はベースラインデータとして機能するため、9 月に調査を実施してデータを蓄積する。</p>		

常任委員会名	看護学教育評価検討委員会	分掌者	
	休会		

常任委員会名	高度実践看護師教育課程認定委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>高度実践看護師教育課程の認定を推進し、高度実践看護師の増加と質の向上に寄与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 高度実践看護師教育課程の新規認定の実施：会員校からの申請に基づき、専門分科会（専門看護師 14 分科会、ナースプラクティショナー1 分科会）を組織し、教育課程の認定を行う。 高度実践看護師教育課程の認定更新（10 年目）の実施：認定後 10 年を経過した会員校からの申請に基づき、更新認定審査会を組織し、教育課程の更新認定を行う。 高度実践看護師教育課程認定に関する情報発信および相談業務の充実：専門看護師 38 単位申請、ナースプラクティショナー46 単位申請について、会員校からの質問や問い合わせに応じ、認定申請の支援を行う。 2021 年度版審査要項の作成：2021 年度版を作成し、会員校へ審査要項を配布する。また審査要項（申請の様式を含む）は、本協議会ホームページにも掲載する。 審査規準等の検討：必要に応じ、教育課程に関する審査規準等の検討を行う。 高度実践看護師教育課程の分野特定：新たな分野特定が申請された場合には、基準に基づき審議を行う。 高度実践看護師教育課程の質の向上について検討する。 認定委員会、専門分科会の効率的な運営等について検討する。 		

常任委員会名	広報・出版委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<ol style="list-style-type: none"> 会員校と高校生とその保護者が看護情報に触れるための定期投稿を開始したソーシャルメディア（Facebook と Twitter）の運用継続。投稿内容の充実。 ホームページの「ザ・データベース・オブ JANPU」に関して <ol style="list-style-type: none"> 2019 年度にアクセス数が多かった「看護系大学 Q&A」を、対象別（高校生、大学院進学を考える方、大学院生、現役看護師、看護教員等）にし、情報の得やすさを強化する。 看護系大学を探せる「検索ページ」に、「働きながら通えるか」「学費」「奨学金の有無」「平日・土日の授業形態」等、閲覧者のニーズに合う項目を追加する。 高度実践看護師の積極的な広報（現役看護師にわかりやすい APN への道のり図をホームページに掲載、活躍する CNS/NP の紹介、他のメディアへの取材依頼） 上記の新しい取り組みの変化を把握するためのモニタリングを実施する。 		

常任委員会名	国際交流推進委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<ol style="list-style-type: none"> 主旨 <ol style="list-style-type: none"> 看護高等教育における国際活動・国際交流を積極的に推進する。 第 24 回 East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS) の Executive Committee Meeting に参加する。 看護系大学における国際的な教育・研究活動を推進・支援する。 活動計画 <ol style="list-style-type: none"> 看護系大学の教育・研究における国際連携・協働の推進・活性化を目的とした研修会を開催する（1 回／年）。 第 24 回 EAFONS 開催に向けて、開催大学への協力や他国の Executive Committee Members との連絡調整を行う。 		

常任委員会名	データベース委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>1. 主旨</p> <p>本委員会は日本看護系大学協議会の会員校における学習環境、教育内容、社会的役割などの現状を毎年数量的に把握し、社会及び会員校における看護学教育の在り方の検討、教育政策、看護政策などへの提言のための基礎資料を作成し、より一層の看護学教育の向上を目指している。</p> <p>2. 活動計画</p> <p>日本私立看護系大学協会（以下、私立）との共同実施事業として、両組織の加入校（短期大学を除く）を対象に、「2019 年度 看護系大学に関する実態調査」を企画・実施し、さらなる回収率の向上をめざす。信頼性の高いデータが得られるように回答しやすい内容とし、調査内容の充実を図るとともに、他機関では得られない部分についての検討を踏まえて、会員校の参考資料となるようなデータベースの構築に向けて活動する。</p>		

常任委員会名	災害支援対策委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>主旨：</p> <p>本委員会は、防災及び災害支援に関わる事業を行うにあたり、看護系大学の防災組織のあり方や広報、防災教育などの重要事項を協議し、本事業の円滑、適正な運営を図ることを目的として活動する。</p> <p>1. 被災後の教育継続に関する連携体制づくり：「教育継続支援に向けた災害発生時の情報共有と対応（案）」についての意見交換及び都道府県を最小単位とした連携体制づくりの啓発活動を行う。</p> <p>2. 看護系大学の防災組織のあり方や広報、防災教育などの重要事項を協議することを目的とした災害フォーラムを開催する（1回/年）。</p> <p>3. ホームページを活用して、「災害を経験した大学の取り組み」「被災後の教育継続に関するネットワークづくり」「平時からの大学の取り組み」を通して情報共有を推進し、災害に強いキャンパスづくりの啓発活動を行う。</p> <p>4. 災害発災時の被災した会員校への対応を行う。</p>		

臨時委員会名	APN グランドデザイン委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>本委員会は、日本におけるグローバル水準の高度実践看護師制度の構築を目指して、高度実践看護師の役割や裁量の拡大を実現するための制度改正、資格や教育課程の認定のあり方、養成を促進するための方略等について、関係する団体や機関と連携・協働しながら、幅広い観点から具体的な戦略を提示し、制度構築の実現に向けて活動する。</p> <p>1. 2019 年度に公表した「2040 年度に向けた APN グランドデザイン」の周知のための活動</p> <p>2. APN グランドデザインの実現に向けての具体的方策の検討</p> <p>①APN 教育課程および認定基準の見直し</p> <p>②APN 教育課程および資格の認定を第三者機関に移行するための調整</p> <p>3. 関係機関・団体との連携・協働を進め、APN 制度構築の道筋をつけるための活動</p>		

臨時委員会名	JANPU ナースプラクティショナー (JANPU-NP) 資格認定委員会	分掌者	
活動の主旨と活動計画	<p>本委員会は、日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー (JANPU-NP) 資格認定規程および細則に基づき、JANPU-NP の資格認定に係る活動を行う。</p> <p>1. 第 3 回 JANPU-NP 認定審査の実施</p> <p>2. 第 4 回 JANPU-NP 認定審査の準備と受験者募集</p>		